

## 第1回臨時会 新体制スタート

# 正副議長など県議会の新役員体制決まる

平成十五年第1回臨時会は、五月十二日から十六日まで、四日間の日程で開催されました。

今回の臨時会では、平成十四年度三重県一般会計補正予算に関する専決処分の承認など、三件の議案が審議されました。

十六日の本会議では、県議会の役員選挙が行われ、第九十六代議長に中川正美議員（自由民主党・無所属議員団、伊勢市）が、第九十七代副議長に辻本正議員（新政みえ、度会郡）が選出されました。さらに、常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会の委員・正副委員長の選出などを行いました。

この日には新体制のもとで、上程議案の知事提案説明の後、本会議を休憩し、総務企画常任委員会で議案の審査が行われました。本会議の再開後、二件の議案の採決が行われ、いずれも原案どおり承認するとともに、監査委員の選任同意議案に同意した後、閉会しました。

このたび、私どもは議員の皆様のご推挙により、第96代議長、第97代副議長の要職を担うことになり、その使命と責務の重大さに身の引き締まる思いであります。

このうえは、決意を新たにして、議会の活性化と公正で円滑な議会運営に務め、県民の皆様の期待と信頼に応えてまいります。

さて、地方分権の時代といわれる今日、地方の権限と責任が拡大していく中で、議決機関であるいは監視機関として議会が担う役割は益々重要になつてきています。

こうしたなか、三重県議会では、本会議が眞の「議論の場」となるよう、平成15年第1回定期会から「議場の型」を「対面演壇方式」に変更することとも質問方式を取り入れました。また、本年3月、三重県議会

## 就任のごあいさつ



副議長  
辻 本 正



議長  
中川 正美

## 総務企画常任委員会

行政の運営、長期総合計画の推進などについて調査、審査しています。

委員長

岩田 隆嘉  
自民党・無所属（阿山郡・名賀郡）

委員

水谷 隆  
自民党・無所属（員弁郡）

委員長

木田 久主一  
自民党・無所属（鳥羽市）

副委員長

清水 一昭  
新政みえ（鈴鹿市）

委員

三谷 哲央  
新政みえ（桑名郡）

副委員長

日沖 正信  
新政みえ（員弁郡）

委員

野田 勇喜雄  
無所属・MIE（尾鷲市）

委員

萩野 虔一  
新政みえ（南牟婁郡）

副委員長

北川 裕之  
新政みえ（名張市）

委員

中村 進一  
新政みえ（伊勢市）

委員

藤田 正美  
自民党・無所属（度会郡）

委員

舟橋 裕幸  
新政みえ（津市）

委員

西場 信行  
自民党・無所属（多気郡）

委員

中川 正美  
自民党・無所属（伊勢市）

## 生活振興常任委員会

生活文化行政の総合的推進、雇用の安定、地域振興や防災対策の推進などについて調査、審査しています。

## 生活振興常任委員会

生活文化行政の総合的推進、雇用の安定、地域振興や防災対策の推進などについて調査、審査しています。